

第21回男子アジア選手権

開催日	2024年1月13日(土)	会場	KHALIFA SPORT HALL		
試合	予選ラウンド				
チーム名		スコア			チーム名
日 本	28	15	前半	15	イ ラ ク
		13	後半	13	

No.	名前	得点	戦況
1	中村 匠	0	<p>第21回アジア選手権。2戦目の相手は、前回大会6位のイラク代表。</p> <p>日本はプレーメーカーに安平、部井久と渡部がバックコート、サイドに杉岡と蔦谷、ポストに吉田の布陣。</p> <p>守備はGKに中村、センターDFに吉田と笠原、2枚目DFに渡部と部井久、1枚目DFに蔦谷と杉岡を配置した「6-0DF」でゲームスタート。</p> <p>日本はオフェンスでは好機を創出するものの、ディフェンスが機能せずに得点の取り合いの様相が続く。</p> <p>なかなかリズムの掴めない日本は、心機一転セカンドメンバーを投入し、フレッシュなプレーを期待するが逆にテクニカルエラーを連発してしまう。ディフェンスで主導権を握りたい日本は「5-1DF」にシステムチェンジ。</p> <p>それでも、我慢の時間が続く。結局、試合は15対15で前半終了。</p> <p>後半開始、前半と同様に一進一退の攻防が続く。</p> <p>日本はGKを含めたディフェンスが上手く機能せずにストレスの多い時間帯が長くなる。</p> <p>ボールを奪取した際も、速攻の過程でテクニカルエラーが発生して得点に結びつけることができない。</p> <p>後半20分で25対24の1点リード。後半22分過ぎからは、渡部のミドルシュート、元木のサイドシュート、吉田のポストシュートで3連続得点。28対26。残り3分で2点リード。このまま試合を決めたい日本であったがセット攻撃でエラーを発生させてしまい、再終了間際にイラクに同点を許してしまう。試合は28対28で終了。</p>
2	安平 光佑	5	
7	蔦谷 大雅	2	
9	杉岡 尚樹	2	
13	吉田 守一	4	
15	部井久 アダム 勇樹	3	
17	坂井 幹	0	
20	渡部 仁	4	
24	北詰 明未	1	
25	元木 博紀	2	
27	玉川 裕康	1	
37	泉本 心	0	
43	榎本 悠雅	1	
44	高野 颯太	2	
49	松岡 寛尚	1	
74	笠原 謙哉	0	